

脱炭素先行地域の再生可能エネルギー拡大に向けて 雨水調整池を活用したオフサイト PPA の事業提案を募集します

横浜市では市内における再生可能エネルギーの導入拡大及び地産地消を推進しています。この取組の一環として、横浜市が所管する雨水調整池に事業者が太陽光発電設備を設置し、発電した電力を脱炭素先行地域(みなとみらい21地区)へ供給するオフサイト PPA の実現に向けて、事業提案を募集します。

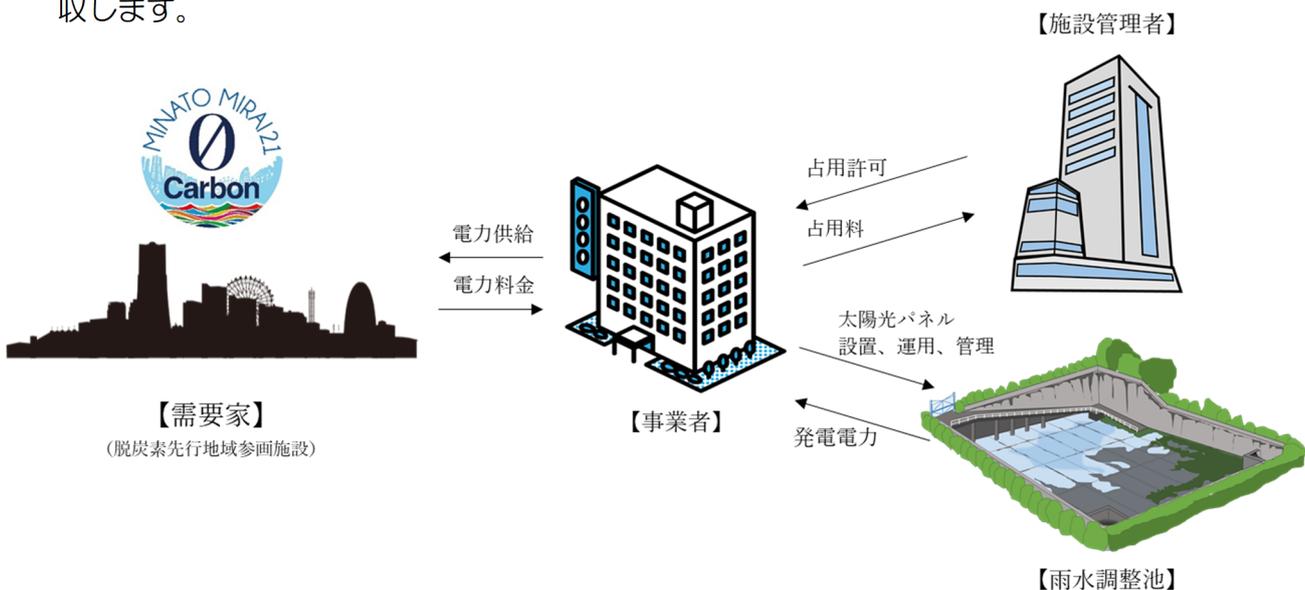
1 背景

「みなとみらい21地区」は、令和4年に国から「脱炭素先行地域」に選定^{※1}され、2030（令和12）年度までに「電力消費に伴うCO2排出実質ゼロ」の実現に向けて、再生可能エネルギーの導入などの取組を進めることとしています。

また、横浜市では、保有資産の有効な利活用の一環として、横浜市が所管している雨水調整池の地域活性化等を図るための活用方法や事業方法等について、幅広い意見を募集しています。そこで、雨水調整池を活用したオフサイト PPA^{※2}により、みなとみらい21地区の脱炭素化の推進に取り組みます。

2 事業スキーム

- ・事業者は雨水調整池に太陽光発電設備を設置し、運用・管理します。
- ・施設管理者は設置場所を事業者にも占有許可します。
- ・事業者は需要家に発電電力を供給し、設置費用および運用・管理費用を、需要家からの電気代で回収します。



※1 横浜市の脱炭素先行地域の取組については下記ホームページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/senkouchiiki.html>

※2 オフサイト PPA とは、再エネ電源の所有者である事業者と需要家が、事前に合意した価格及び期間における再エネ電力の売買契約を締結し、需要地ではないオフサイトに導入された再エネ電源で発電された再エネ電力を、一般の電力系統を介して当該電力の購入者へ供給する契約方式。

3 募集内容

- 本事業の候補施設は、横浜市が所管する雨水調整池のうち指定する施設を対象とします。候補施設一覧は募集要項をご確認ください。
- 事業者は候補施設から活用を希望する雨水調整池を選定し、事業スキーム、導入設備仕様等について提案してください。
- 提案が選定された場合、事業者は現地調査等を実施し事業の実施可否検討を行うとともに、横浜市と事業の実現可能性について協議を実施します。協議の結果、事業が実施可能と両者が合意できた場合に事業を実施するものとします。

4 スケジュール

令和5年	4月20日(木)	募集開始
	5月22日(月)	参加意向提出
	6月21日(水)	質問書提出
	6月30日(金)	質問書に対する回答
	7月31日(月)	提案書提出締切
	8月下旬頃	ヒアリング、審査・選定
	12月末まで	詳細調査・協議
令和6年	1月以降	事業実施可否判断

5 募集要項等

募集要項等は市ホームページをご確認ください。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/ondanka/etc/usuichoseichippa.html>



お問合せ先

(PPA 事業に関すること)	温暖化対策統括本部プロジェクト推進課長	松下 功	Tel 045-671-2636
(雨水調整池に関すること)	道路局河川企画課長	中島 智彦	Tel 045-671-2818